

活動報告

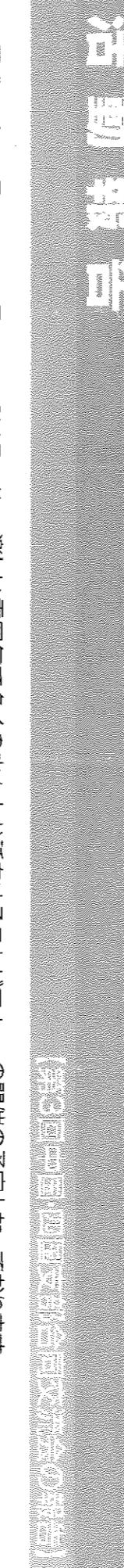
2月25
2016年3月

発行 公益社団法人がんの予防を守る会 ひ島支部事務局
事務局 〒343-0015 埼玉県戸田市1-2-3 広島大学病院附属病院内
TEL 032-257-5212 FAX 032-257-5214



活動報告

広島支部の活動については、日頃からご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。さて、2月15日は「国際小児がんデー」です。そのため2月1日～3月31日に全国の支部が中心となって小児がんの啓発活動のキャンペーンを行なっています。広島支部もぜひ皆様と共に小児がんの理解を拡げていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願ひします。詳細は同封のチラシをご覧ください。寒い日が続きますので、皆様健やかに過ごされますように。(代表幹事 藤川京子)



平成27年10月31日～11月1日に、香川県の善通寺市にある「四国子どもと大人の医療センター」にて、第3回中国・四国支部合同交流会が開催されました。

交流会の目的は、中国四国地方にあるがんの子どもを守る会の5つの支部(広島・岡山・愛媛・香川・高知)の交流を通して、情報共有・交換を行うことです。1日目は、「日本における小児がん治療研究の現状」「小児がん中国・四国ネットワークの取り組み」「小児がん経験者の成人期の問題—移行医療、就労支援など」の3つの講演と、小児がんのご家族5名と小児がん経験者3名により、小児がん家族・経験者が当時何を思い、今どう受け止めているのかが語られました。夜には懇親会もあり、香川に古くから伝わる民謡である「こんぴらふねふね」を歌い踊り、

楽しい雰囲気で多くの方々とお話をすることができます。

(広島大学大学院教育学研究科博士課程前期1年
井上紗央里)

また2日目は「経験者の集い」と「子どもを守る会の会」、そして「支部の活動報告および意見交換会」が開催されました。「支部の活動報告および意見交換会」では、5つの支部がこの1年どのような活動をしてきたのか報告しあい、より多くの方々にがんの子どもを守る会の存在を知つてもらうための活動の工夫点や、今小児がんのお子さんを抱えている親やその子ども本人をどのように支えていくけるか、互いに案を出し合いました。今後、活発に活動していくためのヒントがたくさん得られた有意義な時間となりました。主催の香川支部の皆様の細やかな配慮に感謝し、また1年広島支部もがんばろうと元気をもった2日間でした。次回、第4回目の交流会は、岡山で



サンニーピアクリスマス会

7月31日(金)に広大病院小児病棟で夏祭りを行いました。当日は快晴の中、夏祭りを楽しむ子どもたちの熱気で涼しかった会場はすぐに暑くなってしまい、スタッフも汗をかいてしまうほど盛り上がりでした。夏祭りでは、様々な出店コーナーで子どもたちと触れ合いました。綿菓子や的当てゲーム、スーパー保育園すくいやボーリング等のコーナーで子どもたちが目を輝かせながらそれぞれの遊びに夢中になつた姿がとても印象的でした。中には出店に夢中になつて、何度も同じコーナーに再挑戦を行う子どもも見受けられるなど、微笑ましい光景が会場中に溢れています。出店で遊んだ子どもたちは最後にプレゼントをもらひ、満足感を浮かべた表情で会場を後にしました。子どもたちに遊びの場を提供できた喜びをかみしみながらも、これからも治療を続ける子どもたちを見ていると、今後も小児病棟の笑顔を少しでも増やせるお手伝いを続けていくことの大切さを再認識させられた夏祭りでもありました。(広島大学教育学部第五類心理学系コース 平田祐樹)



夏祭り

広島支部へのご支援ありがとうございました

前川恒美 岡本紫陽花 広島北ロータリークラブ
(敬称略)